

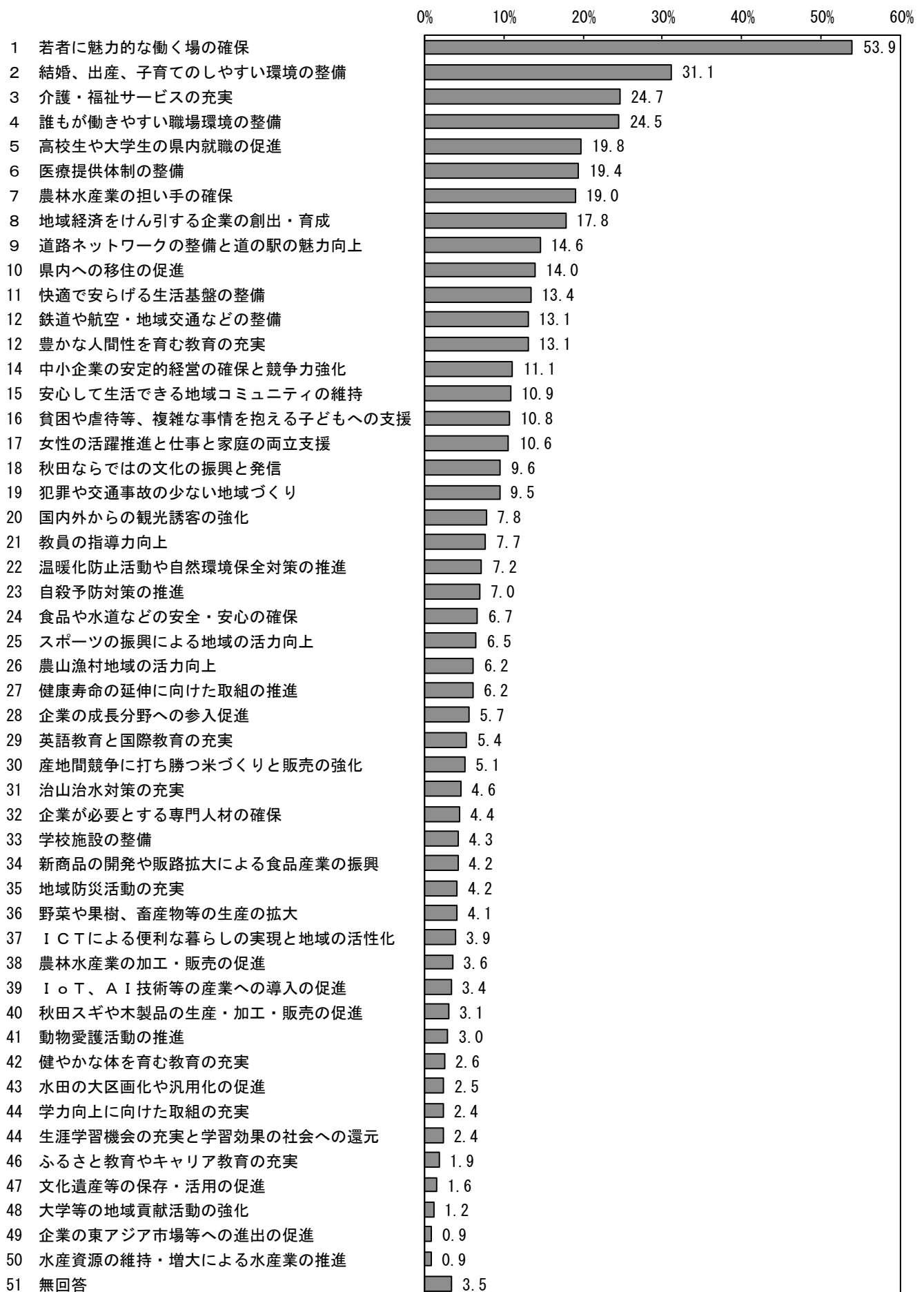
## 第2章 県政の重要課題について

### 重要課題として県に力を入れてほしいこと（問2）

県では、現在、新たな県政運営の指針の策定作業を進めているところです。今後の県政を推進していく上で、あなたが重要課題として県に力を入れてほしいことは何ですか。5つまで選択して番号を記入してください。

#### 【全体】

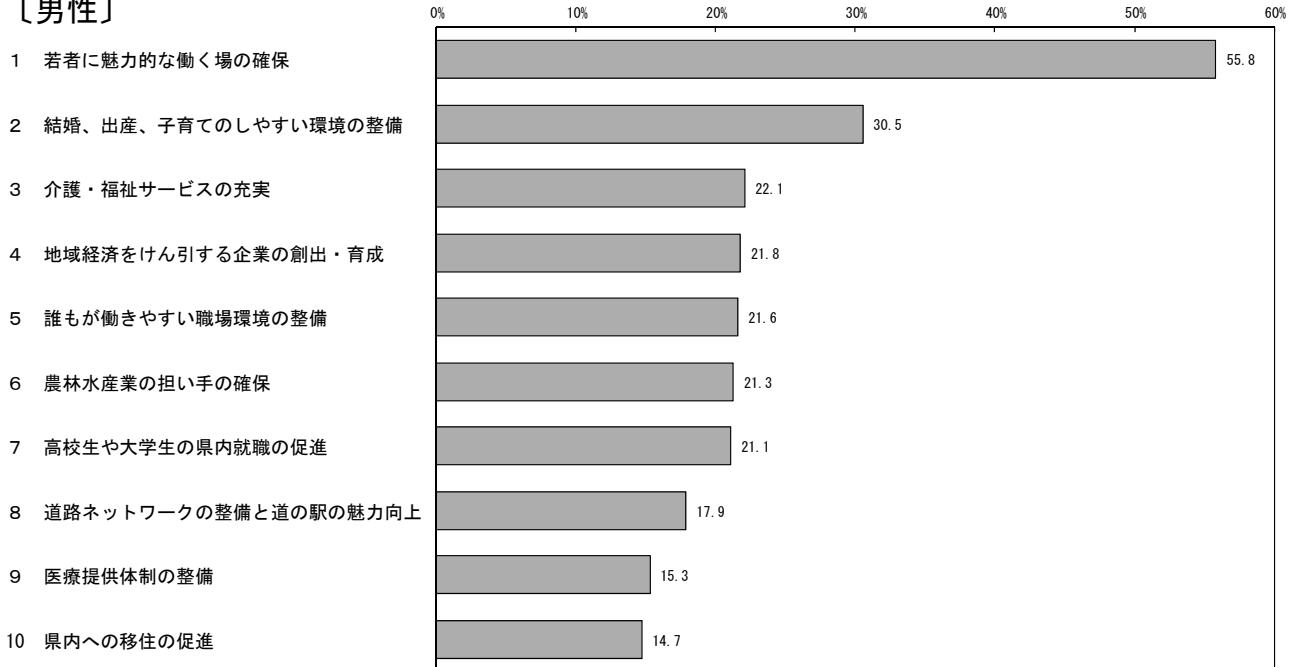
「若者に魅力的な働く場の確保」の割合が53.9%と最も高く、「結婚、出産、子育てのしやすい環境の整備」の31.1%、「介護・福祉サービスの充実」の24.7%、「誰もが働きやすい職場環境の整備」の24.5%、「高校生や大学生の県内就職の促進」の19.8%と続いている。



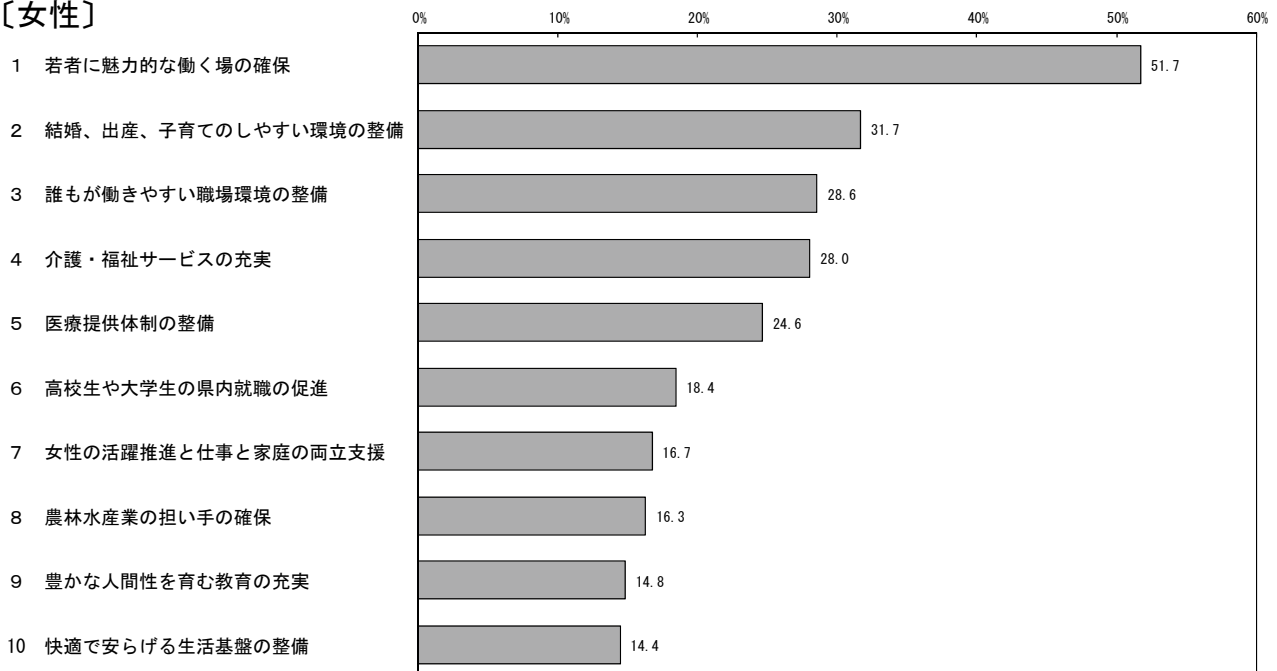
## 【性別】

上位 10 項目のうち7項目は男女で共通しているが、男女で異なる項目として、「地域経済をけん引する企業の創出・育成」、「道路ネットワークの整備と道の駅の魅力向上」、「県内への移住の促進」がそれぞれ男性の4位、8位、10位となっている。また、「女性の活躍推進と仕事と家庭の両立支援」、「豊かな人間性を育む教育の充実」、「快適で安らげる生活基盤の整備」がそれぞれ女性の7位、9位、10位となっている。

### 〔男性〕



### 〔女性〕

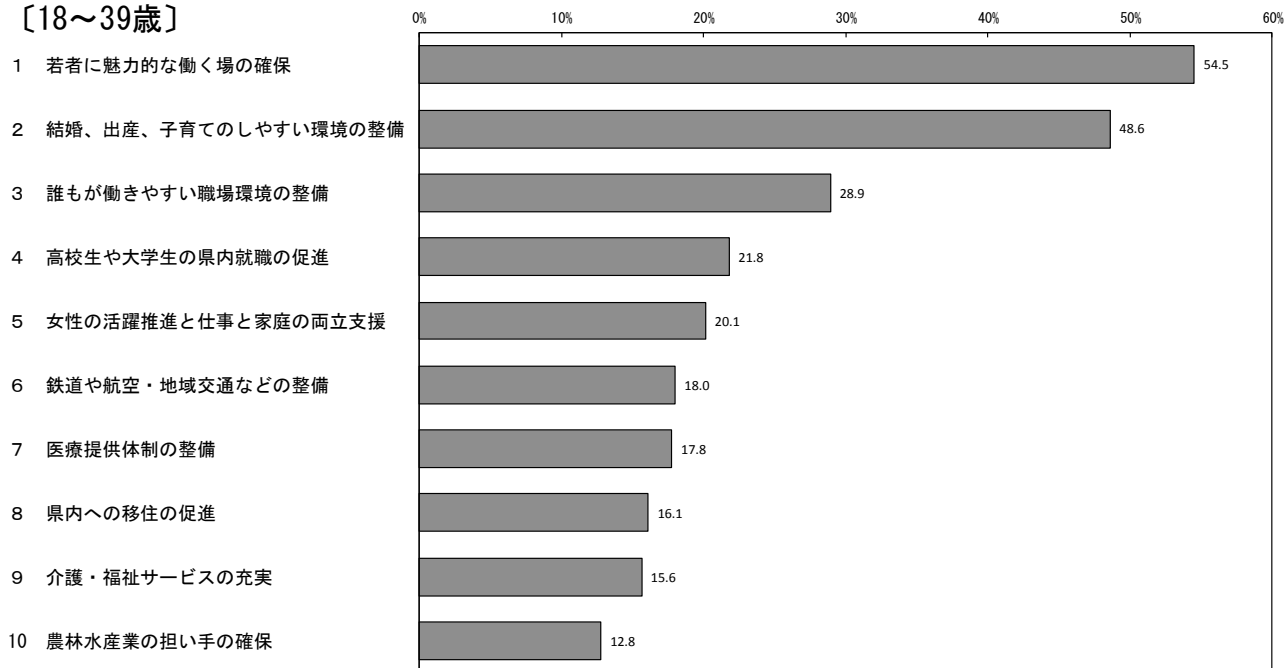


## 【年代別】

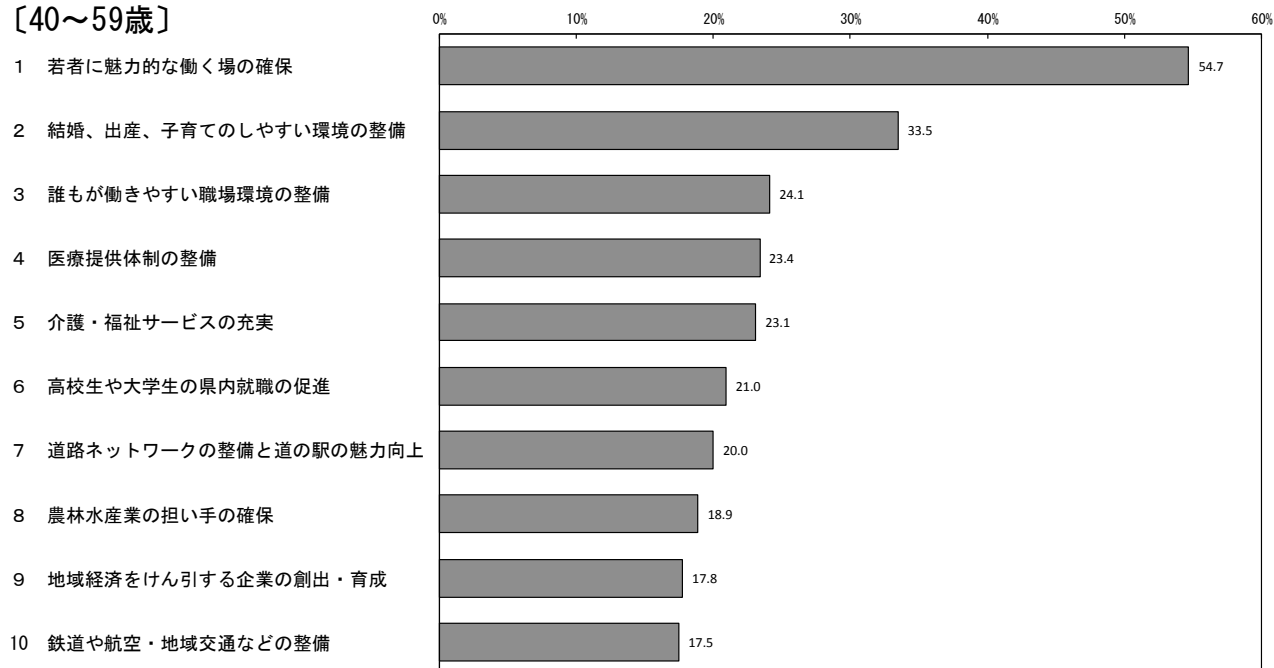
全年代共通で「若者に魅力的な働く場の確保」、「結婚、出産、子育てのしやすい環境の整備」、「誰もが働きやすい職場環境の整備」が上位となっている。また、年代が上がるにつれて、「介護・福祉サービスの充実」の順位が上位となっている。

18～39歳と40～59歳では、60歳以上でない「鉄道や航空・地域交通などの整備」が上位10項目に入っている。他の年代にない項目として、18～39歳では、「女性の活躍推進と仕事と家庭の両立支援」が5位、「県内への移住の促進」が8位、40～59歳では、「道路ネットワークの整備と道の駅の魅力向上」が7位、60歳以上では、「豊かな人間性を育む教育の充実」が9位、「快適で安らげる生活基盤の整備」が10位となっている。

### 〔18～39歳〕



### 〔40～59歳〕



〔60歳以上〕

